

# たけひろ 竹尋小学校「クロームブック活用のルール」について

がくしゅうないよう りかい ゆた まな かつよう じょうず かつよう  
学習内容をよく理解し、より豊かな学びにしていくために、クロームブックを上手に活用して  
いくことが大切です。クロームブックはみなさんの学習に役立てるための道具です。便利な道具  
ですが、心配されることもたくさんあります。

そのため、竹尋小学校は、「クロームブック活用のルール」を定めました。全校児童でこのル  
ールを守り、クロームブックを「安心・安全・快適」に活用していきましょう。

## 1 目的

- ・学校で貸し出すクロームブックは、自分が学習したいことを進んで学習するために使うこと  
が目的です。

## 2 学校で使う場合

- ・登下校中は、クロームブックをランドセルから出さないようにしましょう。
- ・なくしたり、ぬすまれたり、落としてこわしたり、水にぬらしたりしないように十分に気を  
つけましょう。
- ・指でふれて使いましょう。

## 3 家で使う場合

- ・使う時間は、10時から夜8時にしましょう。
- ・使用する時間は家人とよく話し合い、長時間せず細かく休けいしながら使いましょう。
- ・家に持ち帰った後に学校へ持ってくるときは、家で十分に充電しておきましょう。

## 4 保管

- ・学校での保管は、各教室のクロームブック保管ロッカーに入れましょう。
- ・家で保管するときは、家の人の目の届くところに置きましょう。

## 5 健康のために

- ・クロームブックを使用するときは、正しい姿勢で、画面に近づきすぎないように気をつけま  
しょう。
- ・30分に一度は遠くの景色を見るなど、ときどき目を休ませましょう。

## 6 安全な使用

- ・インターネットには制限<sup>せいげん</sup>がかけられていますが、もしあやしいサイトに入ってしまったときはすぐに画面<sup>がめん</sup>を閉じましょう。そしてあとで、先生<sup>せんせい</sup>や保護者<sup>ほごしゃ</sup>に知らせましょう。

## 7 個人情報

- ・自分や他人の個人情報（名前や住所、電話番号、写真など）はインターネット上<sup>じょう</sup>に絶対にあげません。
- ・相手を傷つけたり、いやな思いをさせたりすることを絶対に書きこみません。

## 8 カメラの撮影

- ・カメラで誰かを撮影<sup>さつえい</sup>するときは、勝手にとらず、必ず撮影<sup>さつえい</sup>する相手の許可<sup>きょか</sup>をもらいましょう。

## 9 不具合や故障

- ・学校で、クロームブック本体やインターネットを使って、再起動<sup>さいきどう</sup>をしても元にもどらないときは、すぐに先生に知らせましょう。（家庭に持ち帰ったときは、翌日<sup>よくじつ</sup>に知らせましょう）
- ・なくしたり、ぬすまれたり、落としたり、水<sup>みず</sup>にぬらしたりしたときも、すぐに知らせましょう。

## 10 使用の制限

- ・竹尋小学校「クロームブック活用のルール」を守って、楽しくクロームブックを使いましょう。